

# H30 年度実施者 記入例

第 1 1 号様式

平成 3 1 年 ● 月 ● ● 日

北九州市長 北橋 健治 様

5 月末までに提出して下さい。(厳守)

所在地 〒 ● ● ● - ● ● ● ● ●  
 北九州市 ● ● 区 ● ● 町 ● - ● ●  
 企業名 株式会社 ● ● ● ●  
 代表者 役職 代表取締役社長  
 氏名 北九 一郎

申請時 (第 2 号様式) と同じ所在地を記載してください。

## エネルギー使用量等実績報告書

### 1 事業概要

|            |           |  |             |
|------------|-----------|--|-------------|
| 設備を導入した事業所 | 所在地       | 北九州市 ● ● 区 ● ● 町 ● - ● ●   |             |
|            | 名称        | 株式会社 ● ● ● ● ■ ■ サービスセンター  |             |
|            | 報告者       | 役職 ● ● 係長  | 氏名 ● ● ● ●  |
|            | 連絡先       | Tel 093 - ● ● ● ● - ● ● ● ● ●  |             |
| 事業実施年度     | 平成 年度     | 補助金交付額   | 1, 0 0 0 千円 |
| 導入設備の概要    | A 見える化機器類 | <設備> 該当するものを○で囲むこと<br>BEMS・HEMS・デマンドコントローラー・<br>その他 ( エネルギーモニター )<br><サービス><br>電力会社 ( ▲▲電力株式会社 ) |             |
|            | B 省エネ設備①  | LED照明  | 合計 3 0 台    |
|            | B 省エネ設備②  | 高効率空調機   | 合計 ● 台      |
|            | C 新エネ設備   | 太陽光発電設備  | 合計 ● kW     |
|            | D 省エネサービス | ● ● サービス   | 合計 ■ 台      |

### 2 見える化機器類の活用状況

エネルギーの見える化は、省エネの継続的な取り組みへの有効な手段になるものと考えています。活用状況 (どう役に立ったか、今後どう役立てようとしているか) や、1 年間のデータを振り返って気付いたことを記載してください。データのなかで特徴的なもの (特に省エネに取り組んだ、取り組めなかった) があれば、その部分を印刷して提出してください。(様式自由)

〈活用状況〉  
 毎月、経営会議で報告と同時に社内報へ電力の使用状況グラフを掲載しており、従業員の省エネに対する意識が高まった。  
 〈データを振り返って気付いたこと〉  
 今年は猛暑 (厳冬) だったが、前年度に比べ電気使用量 (料金) が下がった。  
 〈省エネ診断員からのアドバイス〉  
 別紙の通り

※省エネ診断を受診された方は、見える化機器類のデータを省エネ診断員に提出して、さらなる省エネに向けたアドバイスを受けることをおすすめします。アドバイスを受けた場合は、その内容が記載された書類のコピーを添付してください。

### 3 年間エネルギー使用量

関係する項目について記入してください。

節水型のトイレ・擬音装置を導入された方は記入してください。

| 項目  | 電気<br>kWh/年 | 都市ガス<br>m <sup>3</sup> /年 | LPG<br>kg/年 | 灯油<br>ℓ/年 | 水道<br>m <sup>3</sup> /年 | 太陽光<br>発電量<br>kWh/年 |
|---|-------------|---------------------------|-------------|-----------|-------------------------|---------------------|
| 【事業実施前:②の1年前】<br>① 平成 <b>29</b> 年度<br>エネルギー使用量  | 9,680       |                           |             |           |                         |                     |
| 【事業実施後:事業実施年度】<br>② 平成 <b>30</b> 年度<br>エネルギー使用量 | 8,100       |                           |             |           |                         |                     |
| 【削減効果】②-①                                       | 1,580       |                           |             |           |                         |                     |
| 【事業実施後:②の1年後】<br>③ 平成 <b>31</b> 年度<br>エネルギー使用量  |             |                           |             |           |                         |                     |
| 【削減効果】③-①                                       |             |                           |             |           |                         |                     |
| 【事業実施後:②の2年後】<br>④ 平成 <b>32</b> 年度<br>エネルギー使用量  |             |                           |             |           |                         |                     |
| 【削減効果】④-①                                       |             |                           |             |           |                         |                     |

電力会社請求書より  
H29.4月分～H30.3月分の合計  
申請時(第2号)に記載の数字と  
同じになります。

電力会社請求書より  
H30.4月分～H31.3月分の合計

電力会社請求書より  
提出する年度の電力使用量等を  
記入してください

### 4 平成30年度電力使用量等詳細 (報告書提出当該年度)

| 高<br>圧<br>の<br>場<br>合 |                   | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|-----------------------|-------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
|                       | 契約電力<br>(kW)      | 43  | 43  | 43  | 43  | 39  | 39  | 39  | 39  | 39  | 39  | 39  | 39  | —     |
|                       | 最大需用電力<br>(kW)    | 21  | 24  | 27  | 32  | 39  | 29  | 22  | 25  | 28  | 35  | 37  | 27  | —     |
|                       | 電力使用量<br>(kWh)    | 531 | 587 | 665 | 745 | 857 | 709 | 544 | 629 | 696 | 716 | 798 | 623 | 8,100 |
| 低<br>圧<br>の<br>場<br>合 |                   | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|                       | 電力使用量<br>電灯 (kWh) |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |       |
|                       | 電力使用量<br>動力 (kWh) |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |       |

※本実績報告書提出の際には電気料金請求書の写し(平成30年4月～平成31年3月分)を添付してください。

### 5 補助金を活用して事業を実施した感想

補助金を活用して事業を実施した後の感想(事業効果や、従業員の変化など)をお聞かせください。  
記載いただいた内容は、北九州市次世代エネルギー設備導入事業のPR等のため、使用させていただく場合があります。

#### 〈事業効果〉

コスト削減ならびにCO<sub>2</sub>排出量の削減がデータで確認できたことにより、さらなる取り組みに向け社内の検討委員会を立ち上げたところです。

#### 〈従業員の意識の変化等〉

市の補助金を得て省エネ設備を更新したことが理解されており、家庭における省エネの取り組みにつながっている。

事業実施後3年間 この報告書の提出をお願いします。

1回目提出期限:平成31年5月末

2回目提出期限:平成32年5月末

3回目提出期限:平成33年5月末

# H29 年度実施者 記入例

第 1 1 号様式

平成 3 0 年 ● 月 ● ● 日

北九州市長 北橋 健治 様

5 月末までに提出して下さい。(厳守)

所在地 〒 ● ● ● - ● ● ● ●  
 北九州市 ● ● 区 ● ● 町 ● - ● ●  
 企業名 株式会社 ● ● ● ●  
 代表者 役職 代表取締役社長  
 氏名 北九 一郎

申請時 (第 2 号様式) と同じ所在地を記載してください。

エネルギー使用量等実績報告書

## 1 事業概要

|            |           |  |             |
|------------|-----------|--|-------------|
| 設備を導入した事業所 | 所在地       | 北九州市 ● ● 区 ● ● 町 ● - ● ●   |             |
|            | 名称        | 株式会社 ● ● ● ● ■ ■ サービスセンター  |             |
|            | 報告者       | 役職 ● ● 係長  | 氏名 ● ● ● ●  |
|            | 連絡先       | Tel 093 - ● ● ● - ● ● ● ●  |             |
| 事業実施年度     | 平成 年度     | 補助金交付額   | 1, 0 0 0 千円 |
| 導入設備の概要    | A 見える化機器類 | <設備> 該当するものを○で囲むこと<br>BEMS・HEMS・デマンドコントローラー・<br>その他 ( エネルギーモニター )<br><サービス><br>電力会社 ( ▲▲電力株式会社 ) |             |
|            | B 省エネ設備①  | LED照明  | 合計 3 0 台    |
|            | B 省エネ設備②  | 高効率空調機   | 合計 ● 台      |
|            | C 新エネ設備   | 太陽光発電設備  | 合計 ● kW     |
|            | D 省エネサービス | ● ● サービス   | 合計 ■ 台      |

## 2 見える化機器類の活用状況

エネルギーの見える化は、省エネの継続的な取り組みへの有効な手段になるものと考えています。活用状況 (どう役に立ったか、今後どう役立てようとしているか) や、1 年間のデータを振り返って気付いたことを記載してください。データのなかで特徴的なもの (特に省エネに取り組んだ、取り組めなかった) があれば、その部分を印刷して提出してください。(様式自由)

### <活用状況>

毎月、経営会議で報告と同時に社内報へ電力の使用状況グラフを掲載しており、従業員の省エネに対する意識が高まった。

### <データを振り返って気付いたこと>

今年は猛暑 (厳冬) だったが、前年度に比べ電気使用量 (料金) が下がった。

### <省エネ診断員からのアドバイス>

別紙の通り

※省エネ診断を受診された方は、見える化機器類のデータを省エネ診断員に提出して、さらなる省エネに向けたアドバイスを受けることをおすすめします。アドバイスを受けた場合は、その内容が記載された書類のコピーを添付してください。

### 3 年間エネルギー使用量

関係する項目について記入してください。

節水型のトイレ・擬音装置を導入された方は記入してください。

| 項目  | 電気<br>kWh/年 | 都市ガス<br>m <sup>3</sup> /年 | LPG<br>kg/年 | 灯油<br>ℓ/年 | 水道<br>m <sup>3</sup> /年 | 太陽光<br>発電量<br>kWh/年 |
|---|-------------|---------------------------|-------------|-----------|-------------------------|---------------------|
| 【事業実施前:②の1年前】<br>① 平成 <b>28</b> 年度<br>エネルギー使用量  | 9,680       |                           |             |           |                         |                     |
| 【事業実施後:事業実施年度】<br>② 平成 <b>29</b> 年度<br>エネルギー使用量 | 8,100       |                           |             |           |                         |                     |
| 【削減効果】②-①                                       | 1,580       |                           |             |           |                         |                     |
| 【事業実施後:②の1年後】<br>③ 平成 <b>30</b> 年度<br>エネルギー使用量  |             |                           |             |           |                         |                     |
| 【削減効果】③-①                                       |             |                           |             |           |                         |                     |
| 【事業実施後:②の2年後】<br>④ 平成 <b>31</b> 年度<br>エネルギー使用量  |             |                           |             |           |                         |                     |
| 【削減効果】④-①                                       |             |                           |             |           |                         |                     |

電力会社請求書より  
H28.4月分～H29.3月分の合計  
申請時(第2号)に記載の数字と  
同じになります。

電力会社請求書より  
H29.4月分～H30.3月分の合計

電力会社請求書より  
提出する年度の電力使用量等を  
記入してください

### 4 平成**29**年度電力使用量等詳細 (報告書提出当該年度)

| 高<br>圧<br>の<br>場<br>合 |                   | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |   |
|-----------------------|-------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|---|
|                       | 契約電力<br>(kW)      | 43  | 43  | 43  | 43  | 39  | 39  | 39  | 39  | 39  | 39  | 39  | 39  | 39    | — |
|                       | 最大需要電力<br>(kW)    | 21  | 24  | 27  | 32  | 39  | 29  | 22  | 25  | 28  | 35  | 37  | 27  | —     |   |
|                       | 電力使用量<br>(kWh)    | 531 | 587 | 665 | 745 | 857 | 709 | 544 | 629 | 696 | 716 | 798 | 623 | 8,100 |   |
| 低<br>圧<br>の<br>場<br>合 |                   | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |   |
|                       | 電力使用量<br>電灯 (kWh) |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |       |   |
|                       | 電力使用量<br>動力 (kWh) |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |       |   |

※本実績報告書提出の際には電気料金請求書の写し(平成29年4月～平成30年3月分)を添付してください。

### 5 補助金を活用して事業を実施した感想

補助金を活用して事業を実施した後の感想(事業効果や、従業員の变化など)をお聞かせください。  
記載いただいた内容は、北九州市次世代エネルギー設備導入事業のPR等のため、使用させていただく場合があります。

#### 〈事業効果〉

コスト削減ならびにCO2排出量の削減がデータで確認できたことにより、さらなる取り組みに向け  
社内の検討委員会を立ち上げたところです。

#### 〈従業員の意識の変化等〉

市の補助金を得て省エネ設備を更新した  
ことが理解されており、家庭における省エネ  
の取り組みにつながっている。

事業実施後3年間 この報告書の提出  
をお願いします。

1回目提出期限:平成30年5月末

2回目提出期限:平成31年5月末

3回目提出期限:平成32年5月末

# H28 年度実施者 記入例

第 1 1 号様式

平成 3 0 年 ● 月 ● ● 日

北九州市長 北橋 健治 様

5 月末までに提出して下さい。(厳守)

所在地 〒 ● ● ● - ● ● ● ●  
 北九州市 ● ● 区 ● ● 町 ● - ● ●  
 企業名 株式会社 ● ● ● ●  
 代表者 役職 代表取締役社長  
 氏名 北九 一郎

申請時(第 2 号様式)と同じ所在地を記載してください。

## エネルギー使用量等実績報告書

### 1 事業概要

|            |           |   |             |
|------------|-----------|---|-------------|
| 設備を導入した事業所 | 所在地       | 北九州市 ● ● 区 ● ● 町 ● - ● ●  |             |
|            | 名称        | 株式会社 ● ● ● ● ■ ■ サービスセンター   |             |
|            | 報告者       | 役職 ● ● 係長   | 氏名 ● ● ● ●  |
|            | 連絡先       | Tel 093- ● ● ● ● - ● ● ● ● ● ●  |             |
| 事業実施年度     | 平成 年度     | 補助金交付額  | 1, 0 0 0 千円 |
| 導入設備の概要    | A 見える化機器類 | <設備>該当するものを○で囲むこと<br>BEMS・HEMS・デマンドコントローラー・<br>その他 ( エネルギーモニター )<br><サービス><br>電力会社 ( ▲▲電力株式会社 ) |             |
|            | B 省エネ設備①  | LED照明   | 合計 3 0 台    |
|            | B 省エネ設備②  | 高効率空調機  | 合計 ● 台      |
|            | C 新エネ設備   | 太陽光発電設備   | 合計 ● kW     |
|            | D 省エネサービス | ● ● サービス  | 合計 ■ 台      |

### 2 見える化機器類の活用状況

エネルギーの見える化は、省エネの継続的な取り組みへの有効な手段になるものと考えています。活用状況(どう役に立ったか、今後どう役立てようとしているか)や、1年間のデータを振り返って気付いたことを記載してください。データのなかで特徴的なもの(特に省エネに取り組んだ、取り組めなかった)があれば、その部分を印刷して提出してください。(様式自由)

#### <活用状況>

毎月、経営会議で報告と同時に社内報へ電力の使用状況グラフを掲載しており、従業員の省エネに対する意識が高まった。

#### <データを振り返って気付いたこと>

今年は猛暑(厳冬)だったが、前年度に比べ電気使用量(料金)が下がった。

#### <省エネ診断員からのアドバイス>

別紙の通り

※省エネ診断を受診された方は、見える化機器類のデータを省エネ診断員に提出して、さらなる省エネに向けたアドバイスを受けることをおすすめします。アドバイスを受けた場合は、その内容が記載された書類のコピーを添付してください。

### 3 年間エネルギー使用量

関係する項目について記入してください。

節水型のトイレ・擬音装置を導入された方は記入してください。

| 項目                                     | 電気<br>kWh/年 | 都市ガス<br>m <sup>3</sup> /年 | LPG<br>kg/年 | 灯油<br>ℓ/年 | 水道<br>m <sup>3</sup> /年 | 太陽光<br>発電量<br>kWh/年 |
|--|-------------|---------------------------|-------------|-----------|-------------------------|---------------------|
| 【事業実施前:②の1年前】<br>① 平成27年度<br>エネルギー使用量  | 9,680       |                           |             |           |                         |                     |
| 【事業実施後:事業実施年度】<br>② 平成28年度<br>エネルギー使用量 | 8,100       |                           |             |           |                         |                     |
| 【削減効果】②-①                              | 1,580       |                           |             |           |                         |                     |
| 【事業実施後:②の1年後】<br>③ 平成29年度<br>エネルギー使用量  | 7,600       |                           |             |           |                         |                     |
| 【削減効果】③-①                              | 2,080       |                           |             |           |                         |                     |
| 【事業実施後:②の2年後】<br>④ 平成30年度<br>エネルギー使用量  |             |                           |             |           |                         |                     |
| 【削減効果】④-①                              |             |                           |             |           |                         |                     |

電力会社請求書より  
H27.4月分～H28.3月分の合計  
申請時(第2号)に記載の数字と  
同じになります。

電力会社請求書より  
H28.4月分～H29.3月分の合計

電力会社請求書より  
H29.4月分～H30.3月分の合計

電力会社請求書より  
提出する年度の電力使用量等を  
記入してください

### 4 平成29年度電力使用量等詳細 (報告書提出当該年度)

| 高<br>圧<br>の<br>場<br>合 |                   | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|-----------------------|-------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
|                       | 契約電力<br>(kW)      | 43  | 43  | 43  | 43  | 39  | 39  | 39  | 39  | 39  | 39  | 39  | 39  | —     |
|                       | 最大需要電力<br>(kW)    | 21  | 24  | 27  | 32  | 39  | 29  | 22  | 25  | 28  | 35  | 37  | 27  | —     |
|                       | 電力使用量<br>(kWh)    | 531 | 587 | 665 | 745 | 857 | 709 | 544 | 629 | 696 | 716 | 798 | 623 | 8,100 |
| 低<br>圧<br>の<br>場<br>合 |                   | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|                       | 電力使用量<br>電灯 (kWh) |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |       |
|                       | 電力使用量<br>動力 (kWh) |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |       |

※本実績報告書提出の際には電気料金請求書の写し(平成29年4月～平成30年3月分)を添付してください。

### 5 補助金を活用して事業を実施した感想

補助金を活用して事業を実施した後の感想(事業効果や、従業員の变化など)をお聞かせください。記載いただいた内容は、北九州市次世代エネルギー設備導入事業のPR等のため、使用させていただく場合があります。

#### 〈事業効果〉

コスト削減ならびにCO<sub>2</sub>排出量の削減がデータで確認できたことにより、さらなる取り組みに向け社内の検討委員会を立ち上げたところです。

#### 〈従業員の意識の変化等〉

市の補助金を得て省エネ設備を更新したことが理解されており、家庭における省エネの取り組みにつながっている。

事業実施後3年間 この報告書の提出をお願いします。

1回目提出期限：平成29年5月末

2回目提出期限：平成30年5月末

3回目提出期限：平成31年5月末